

授業科目名 <英訳>	中国語学中国文学（特殊講義） Chinese Language and Literature (Special Lectures)			担当者氏名	文学研究科 准教授 木津 祐子				
配当学年	全回生	単位数	4	開講期	通年	曜時限	木2	授業形態	特殊講義
題目	清代域外官話研究								
【授業の概要・目的】									
清代の「官話課本」の内容を検討することを通し、「官話」は「白話」といかに異なりいかに連続するか等の問題意識を養う。同時に、清代中国、さらに中国語が周縁地域にとっていかなる地位を有していたかについて理解を深める。									
【授業計画と内容】									
清代には中国域外の広い地域で、外交や貿易上の必要から通用語として「官話」が積極的に学ばれた。本授業は、主に長崎・琉球の通事記録した文献資料を取り上げ、中国国内では殆ど記録されることがなかった通用口頭言語「官話」の実態を明らかにしたい。具体的には、彼らの著した各種官話課本それぞれの成立背景を歴史的にたどり、同時に、テキストそのものを丹念に読むことを通して、清代の域外通事にとって中国また中国語（官話）とは何であったのか、彼らの自己アイデンティティの在り方は如何なる位相を示すのか等の文化史的問題についても考察する。テキストの読解に際しては、彼らが学習対象とした言語の文法的諸特徴についても検討を加えていく予定である。授業は、講義とテキスト読解の二本柱で実施する。									
【履修要件】									
中国語を履修していること。									
【成績評価の方法・基準】									
平常点及びレポート。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に紹介する									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									